

広報

SHIMAMAKI

しままき



いつも「お話」ありがとう
ボランティア団体「レイン
ボーキッズ」による「読み
聞かせ」の様子

平成22年(2010)
平成23年(2011)
12~1 No500
<http://www.vill.shimamaki.hokkaido.jp>

おめでとうございます

新年あけましておめでとうございます。

村民の皆様には、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。平素は村政の執行に多大なご協力ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年の国政を振り返りますと、「コンクリートから人へ」との政策公約により誕生した新政権は、国家戦略の柱として「新しい公共」という考えによる経済社会システムづくりを掲げましたが、その後の参院選による「ねじれ国会」という状況下での様々な取組みを余儀なくされた年でありました。

こうした中、本村では7月29日に発生した豪雨災害により、国道229号の各所で土砂崩れが発生し、集落が分断され住民の皆様が一時避難するという事態が生じました。さらに本村有数の景観地「賀老高原」や農地に通じる村道が流出し、おおよそ1か月にわたり通行止めとなる事態も生じています。

言うまでもなく、国道229号はもちろんのこと村道も、本村の生活・経済基盤を支える「命の道」であります。今こそ地方に暮らし国づくりを支える者のための政治を実現するため、過疎地の生活・経済基盤の整備を国の重要な政策の根幹となすよう訴え続けてまいりたいと存じます。

さて、社会経済に目を向けてみますと、雇用情勢は依然として厳しい状況が続き、景気が回復する兆しが見えない状況にあって自主財源に乏しく、更には地方交付税の減少が続くなか、村政を運営することは大変厳しいところであります。このような状況にありましても、村民皆様から寄せられました貴重なご意見・ご要望を真摯に受け止め、産業の振興はもとより、保健・医療・福祉の充実が図られるよう、村議会並びに村民の皆様のご理解のもと堅実な行政運営を進めてまいりたいと考えております。

本村では、「豊かな自然と人の温もりを育む村」の姿を目指す「第四次島牧村総合計画」を推進し3年目を迎えるところであります。去年は各種の村づくり事業が順調に進み、平成20年度から3年計画で進めておりました「賀老の滝遊歩道整備事業」が昨年をもちまして全線完成しましたことから、今後も、本村有数の景観地“飛龍 賀老の滝”の広報宣伝を積極的に進めてまいります。

更に、生活環境対策と致しましては、日常生活に欠くことのできない水道施設の強化のため元町・原歌地区簡易水道配水管布設工事を実施し飲料水の安定供給体制を整えました。

また、本年からは、長年にわたり村民皆様からご要望をいただいております、豊かな自然と豊穡の海を守り、生活環境を向上させるための合併浄化槽整備事業を進めてまいりたいと考えております。

本年も若い人々が暮らしやすく、高齢者の皆様にはお元気に過ごしていただける環境づくりや明日を担う子供たちの育成、そして産業の振興をはかり地産地消を推進するなど「豊かな自然と人の温もりを育む村」実現のため職員と一丸となって村政運営に取り組んでまいります。

本年も皆様からのご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げ、新年の挨拶と致します。



島牧村長
藤澤 克

2011 明けまして



議 会 議 長
佐 藤 伴 則

村民の皆様、新年明けましておめでとうございます。

輝かしい平成23年の新春を、村民の皆様と共に迎えられますことを心からお慶び申し上げます。また、平素は議会に対し特段のご理解とご支援をいただき、心よりお礼申し上げます。

「国民の生活が第一。」の政権政策を掲げた民主党に政権が交代してから、2回目の春を迎えました。しかし、国内経済は各種緊急経済対策に加え、家計を支援する政策の導入にもかかわらず一向に改善されず、依然として厳しい雇用情勢が続いています。

さて、村内において昨年を顧みますと、有力といわれた企業の経営が行き詰まり、雇用や経済に大きな影響が及びました。その様な中、緊急経済対策として創設された「地域活性化・きめ細かな臨時交付金」で、村は様々な事業を実施し、村内建設業の活性化を見たところです。

一方、基幹産業における農業は、春先の天候不順、記録的猛暑の連続、あるいは記録的な大雨に因り、畑作物は大きく影響を受け、水稻の作柄も平年を下回りました。

また、漁業においては、殆どの魚種で低迷を続ける中、ここ数年、「なまこ」の海外需要が拡大、加えて価格の好転などから「なまこ漁」は村漁業の太宗に成長しました。昨年、永年に亘り研究してきた栽培漁業の技術を「なまこ」にも活かし、種苗生産に着手しました。新たな展開に大きな可能性と期待を感じます。

何れにしても、村の産業を活性化することが地域経済の発展に繋がるものと考え、各種の産業振興を支援して参ります。

また、昨年、世界は言うに及ばず国内においても大きな自然災害が頻発し、地球規模の環境変化を感じさせられました。村内においては昨年7月に発生し、大きな被害をもたらした豪雨は記憶に新しく、防災体制の充実・強化の必要性を改めて痛感させられました。災害に強い村づくりを推進しなければなりません。

また、生活様式の変化からトイレの水洗化が求められています。生活雑排水の海洋流出は磯焼け現象の一因とされ、生活雑排水の適正処理、即ち合併処理浄化槽の整備は沿岸環境、漁業資源を守る上でも重要な事業と考えています。

村民皆様の負担を出来る限り低く抑え普及率が上がるよう、村との協議を重ねた結果、本村も遅ればせながら、新年度から合併処理浄化槽による生活排水処理事業が進められることになりました。今後は実施段階における皆様の声をお聞かせ願いたいと思います。

島牧村議会は、地域の特色を活かし、個性と活力ある村づくりを進めるとともに、住民福祉の向上に資する各種施策を積極的に支援して参りたいと考えています。

その為にも、議会の更なる資質の向上と時代に即した開かれた議会活動にし、村民皆様に身近な体制作りが肝要であると感じております。

今後とも、議会活動にご理解、ご支援をお願いし、皆様にとりまして健康で幸多い年でありますよう心からご祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。

福祉課

・ 保育所前舗装720㎡	8,101,800円
・ 生きがいセンター屋根葺き替え760㎡	4,042,500円
・ 医師住宅屋根塗装2棟	1,785,000円
・ 医師住宅玄関前舗装3棟160㎡	934,500円
・ 総合福祉医療センター街灯設置1基	495,600円
計	15,359,400円

総務課

・ 災害避難所防犯灯整備	976,500円
--------------	----------

企画情報課

・ 島牧海岸カメラ設置3台	12,075,000円
・ 賀老高原非常電話設置1台	1,522,500円
計	13,597,500円

住民課

・ 葬祭場内装補修 床張替60㎡ほか	1,060,000円
・ 葬祭場屋根塗装263.8㎡	830,000円
計	1,890,000円

産業課

・ 豊平地区用水路補修314m	6,600,300円
・ 堂坂地先側溝整備53m	588,000円
・ 浜野地先側溝整備26m	315,000円
計	7,503,300円

保育所前が舗装になりました



連絡が可能になった賀老トイレ内の非常電話器

補修された豊平地区の用水路



役場車庫シャッターの取替え



を活用し 事業に取り組む

「時交付金事業」 交付額8,849万3千円を活用します。

は、地方公共団体が地球温暖化対策、少子
その他将来に向けた地域の実情に応じて、
創設された交付金です。



小学校の防水工事



東屋が完成した運動公園



中学校の改修工事

教育委員会

・小学校体育館・職員玄関防水253.3㎡	6,510,000円
・運動公園環境整備	5,955,600円
・中学校屋根改修	4,221,000円
・小学校遊具設置	2,709,000円
計	19,395,600円

施設課

・泊団地屋根葺替5棟18戸	7,255,500円
・泊団地2号線道路改良舗装90m	5,617,500円
・各地区集会施設整備	3,300,150円
・本目・元町団地外壁塗装5棟14戸	3,108,000円
・賀老高原通線舗装補修225㎡	2,968,350円
・栄磯いこいの家屋上防水185㎡	2,940,000円
・吉岡横小河川整備6.3m	1,407,000円
・公用車庫シャッター取替4棟	1,278,732円
・旧教委事務所屋根葺替など	863,500円
・第一栄浜・植車地区会館屋根塗装156㎡	567,000円
・職員住宅外壁塗装1戸	488,250円
計	29,793,982円

国の臨時交付金 各種

村は、国の「地域活性化・きめ細かな臨時交付金」を利用して各地区で28の各種事業に取り組んで地域活性化・きめ細かな臨時交付金と高齢化社会への対応、安全・安心の実現、きめ細やかな事業を積極的に実施できるよ

本目団地の外壁塗装



社会へ貢献

今年の功労者は7人

村内で功績のあった人や団体を対象にした、平成22年度の島牧村功労者表彰式が文化の日の11月3日に役場で行われ7人が表彰されました。

受賞された方は、社会功労賞の藤田等さんと河崎敏雄さん。公益功労賞の蟻波義弘さん。善行賞の小川只義さん、佐藤清司さん、杉本逸郎さん、杉村常敏さんの7人へ表彰状と記念品を贈り功績を讃えました。

佐藤清司さんが「功労者の荣誉ある表彰をいただき、感謝にたえません。住みよい島牧村発展のため微力ですが、さらに一層の努力をいたします」と謝辞を述べました。受賞された方を紹介します。（敬称略）

社会功労賞

昭和49年11月消防団へ入団し、平成22年1月まで35年有余にわたり、消防団員として防災業務に精励し民生の安定に貢献されました。



藤田 等
(63歳 本目)



河崎 敏雄
(61歳 豊浜)

昭和53年9月消防団へ入団し、平成21年12月まで32年有余にわたり、消防団員として防災業務に精励し民生の安定に貢献されました。

公益功労賞

平成21年12月、ふるさと応援基金へ多額の金員を寄附され、地域振興の向上に寄与されました。



蟻波 義弘
(88歳 千走)

善行賞

平成21年12月5日、原歌沖で航行中の磯舟が転覆したところを目撃し、迅速かつ的確な処置により人命救助を行った行為は、他の模範となっています。



小川 只義
(78歳 原歌町)

平成21年12月5日、島牧漁業協同組合から転覆事故の救助依頼を受け、救助に駆けつけ要救助者を発見、迅速かつ的確な処置により人命救助を行った行為は、他の模範となっています。



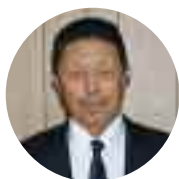
佐藤 清司
(54歳 元町)

平成21年12月5日、島牧漁業協同組合から転覆事故の救助依頼を受け、救助に駆けつけ要救助者を発見、迅速かつ的確な処置により人命救助を行った行為は、他の模範となっています。



杉本 逸郎
(73歳 元町)

平成21年11月27日、歌島沖で磯舟が転覆したのを目撃し、迅速かつ的確な処置により人命救助を行った行為は、他の模範となっています。



杉村 常敏
(75歳 歌島)



佐藤静雄さん北海道社会貢献賞を受賞 国民健康保険事業に尽力

佐藤さんは、国民健康保険運営協議会委員として昭和63年から20年以上の長期にわたり努め、会長16年、副会長4年の要職につきながら国民健康保険事業の円滑な運営と発展に貢献された事が評価されました

現在も平成21年度から引き続いて国保審議会会長として、ますます活躍されています。



海上保安庁長官から感謝状 島牧漁協 灯台の維持管理に20年

島牧漁協が灯台の維持や管理などに長年に携わった協力者として選ばれ、灯台記念日の11月1日に海上保安庁長官から感謝状が贈られました。

島牧漁協は千走漁港東防波堤灯台などの灯火監視を20年間行い、海上交通の安全確保に多大な貢献をされたことから、この度地道な活動が認められたものです。

贈呈式は小樽市第一管区海上保安部で行われ、佐藤本部長は「皆さんの協力で安全に仕事ができます」と感謝を述べ、表彰状と楯を贈り功績を讃えました。

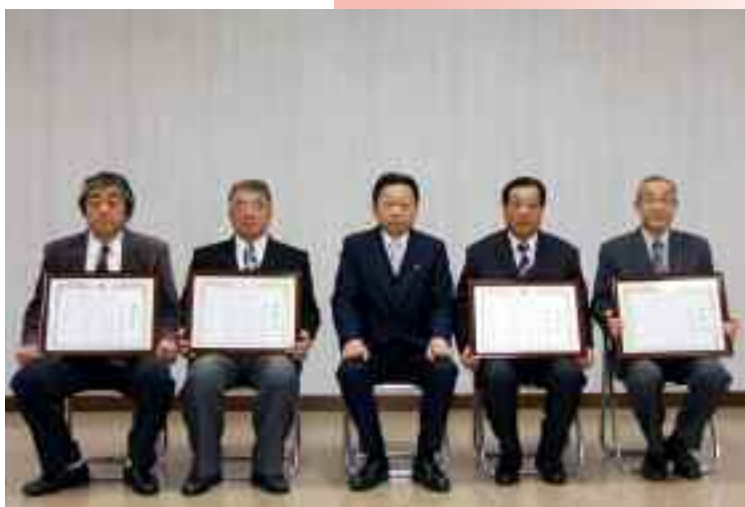


豪雨災害で感謝の意

島牧村が感謝状を進呈

感謝状表彰式が11月16日役場で行われ、「本年7月29日に発生した豪雨災害に迅速かつ冷静に対応し、復旧作業を行って被害を最小限に抑えるなど大きく貢献して住民生活の安定向上に寄与されました。ひとえに貴社の優秀な技術と従業員の尽力の賜で、ご努力に敬意を払い心から感謝の意を表します。」と村が感謝状を贈りました。

表彰されたのは、島牧開発(株)、(有)後藤運輸、境建設、(有)田宮建設、内藤組、島牧漁業協同組合の5社1組合。



練習の成果を披露



ふるさと演芸会が11月13日中学校体育館で開かれ、約150人の住民が演芸を楽しみました。舞踊劇は、園児1人ひとりが元氣よく可愛らしく踊り、小学生の1、2、3年生が「小さな世界」を、全校児童は「この星に生まれて」を合唱しました。また、中田音楽教室のみなさんがピアノ演奏、中学生が島牧太鼓を力強く叩き、和太鼓の魅力が披露しました。



マイペースで歩く



歩こう会が10月16日に行われ、子供や大人19人が参加しました。泊河鹿湯トンネルをスタートして、生きがいセンターまでの4.5キロに1人、役場までの9.5キロを18人全員が元気に歩き通しました。

色づき始めた景色を眺めながら自分のペースで歩き、健康と運動を兼ねて心地よい汗を流していました。

(財)ノーマライゼーション住宅財団が募集していた、「お年寄りが楽しく暮らすためのアイデアコンテスト」に平田千里さん（6年生）の作品が優秀賞、中山涼未さん（6年生）の作品が奨励賞に輝きました。

募集作品は、お年寄りや障害者が便利で楽しく暮らすアイデアやイメージを絵と文字で表現するもので、平田さんの作品は、踏むと声が出る「メロディーパネル」。目の不自由な人に居場所や段差、時間などを教えてくれる作品を考えた優れもの。声が出ない人の手助けをする「おしゃべりボード」は、文字を順番に押し音声に変えて知らせるアイデアを思いついたのは中山さんの作品。

6年生の総合授業で福祉を学んだ体験から知識が広がり、「便利だな」と考えた発想が素晴らしいアイデアに結びつきました。

2人の作品は、道内の小・中学生の応募総数436点の中から優秀賞3点、奨励賞12点に選出され、入賞した作品は1月15日、16日の両日、札幌地下街オーロラコーナーに展示される外、同財団が発行する広報誌「ウィズライフ」にも掲載されることになっています。



作品を手に喜びの
平田さん（右）と中山さん

優秀賞に平田千里さん、
奨励賞に中山涼未さん
アイデアコンテストで入賞

●●● 成人式のご案内 ●●●

日 時 1月9日 午後1時
場 所 ふれあい交流センター「おあしす」
成人式を迎えられる対象者は、平成2年4月2日から平成3年4月1日までの間に生まれた方です。（敬称略）

(歌島地区) 田中 貴博
(本目地区) 田宮 桜 宮坂 光
田中 瑞己 藤田 大人
(港地区) 河崎 怜奈 福井 由姫
(永豊地区) 川岸 彩
(泊地区) 上田 崇生 手塚花奈子
柴山 圭太 山田 昂
山田 聡史 栗田 翔
菅原 光浩
(豊平地区) 竹田 梓
(元町地区) 二階 翔汰 住吉 優
田中 雪枝

この度、山端タマさん（字豊浜 大正11年12月5日生）が米寿（88歳）を迎えられました。米寿おめでとうございます。

長寿者慶祝金がお祝いとして村から贈られました。これからも健康に留意され、趣味や楽しみを生かしながら元気にお過ごしください。



ご
長
寿
万
歳

平成22年度 小中学生美術展入賞者

賞	小学生	中学生
島牧村長賞	6年 伊藤 妃菜	1年 二階 俊輔
教育委員会委員長賞	3年 杉村 勇哉	3年 柏谷 董
〃 教育長賞	5年 山田 静葵	3年 佐々木真結
校長会会長賞	1年 小原 陽夏	3年 千葉 健太
金 賞	5年 藤田 基	3年 阿部 啓二
〃	2年 三好 那恵	
銀 賞	4年 高館すずな	
〃	3年 成田 圭吾	
銅 賞	6年 中山 幸次	
〃	1年 小田桐葉音	

年金の窓口

1 年金の加入期間が25年未満の方

- カラ期間と合わせて25年以上あれば受け取れます。
- 生まれた年などにより、25年未満でも受け取れる場合があります。

2 受け取り開始を66歳以降に繰り下げている方

- 70歳になっても自動的に支払われません。
- 受け取りを始めるためには請求が必要です。

3 厚生年金の加入期間のある65歳以上の方

- 「老齢厚生年金」と「老齢基礎年金」の両方が受け取れます。片方だけ受け取っている方は、もう一方も請求しましょう。
- 片方の受け取り開始を繰り下げている方は、70歳になるまでに請求をしてください。

4 厚生年金の加入期間のある方で、「65歳になってから受け取ろう」と思っている方

- 厚生年金の加入期間が1年以上あるなどの要件を満たす方に支払われる「特別支給の老齢厚生年金」は、65歳になる前に請求しても金額に変更はありません。速やかに請求してください。

5 60歳以上で会社勤務の方

- 現在、会社勤務をしている方も、受け取る資格を満たしている場合は、請求の手続きをしてください。
- 給与の額などに応じて支払額の調整が行われる場合がありますが、全額停止の場合を除き、受け取ることができます。

小樽年金事務所 0134-65-5002

年金の請求をお忘れなく！

「協働の村づくり」を呼びかけ… むらづくり懇談会に87人が参加

むらづくり懇談会を新年度事業の予算に反映させようと、10月22日から11月25日まで各地区10カ所で開催したところ87人が参加しました。

村長から豪雨災害・復旧工事の状況、防災計画の見直し、異常気象による漁獲不振や稲作の状況、財政状況～経済対策などを説明しました。

続いて担当者が23年度から開始予定の合併処理浄化槽整備事業について説明の後に、懇談会に入りました。

懇談会は、皆さんから意見などをいただきながら住民と行政が一体となって協働で住みよい村づくりを進めるため行うものです。

皆さま方の意見などは各課で検討し、むらづくりに生かされます。懇談会では貴重なご意見などをいただき、ご協力ありがとうございます。



本間清志さんへ厚生労働大臣、 道知事から感謝状 21年間 民生委員・児童委員として活躍

本間さんは、平成元年12月から21年間にわたり元町地区の民生委員・児童委員として長年従事されてきました。

地域の皆さんの困り事や悩みなどの良き相談者として、柔軟に対応されて地域福祉の発展に貢献されました。

この功績に対して、厚生労働大臣、道知事から感謝状が贈られ、12月8日、村長から伝達されました。

11月30日退任された本間さん、長い間お疲れ様でした。



なぜ？ どうして？

あなたのお尋ねに答えます…

永豊町のAさんから、伝えます「私の一言」が寄せられましたので文章を紹介し、質問にお答えします。（原文の趣旨を勘案し、校正の上、字句を加入しました）

村長へ 伝えます「私の一言」に対して、ここ何年か実施していますが、意見をしっかり良い方向にするために活用して頂いているのか、見えなく、不安と心配でいっぱいです。しかし、何も書かなければ伝わらないし、変わらないと考えています。

①（伝えます「私の一言」について）もっと方法を変えて、言いやすく、年に一度じゃなく、いつでも伝言できる様に工夫してはどうか？

②くみ取り300ℓまで¥1,950というのは止めて 何ℓで〇〇円いう方式には出来ないのか？？ 毎回300ℓ＝1,950円 納得がいかに不愉快です。

③役場に連絡（電話）したら（どちら様）ですか、と聞かれます。匿名で聞いてくれないと情報提供しづらく、電話している内容によってはプライバシーを失くすので考えて対応して欲しい。

質問 1 年に一度じゃなく、いつでも伝言できる工夫を

答 え 伝えます「私の一言」は、皆さんのご意見などを拝聴しようと、平成20年から始め、今年で3年目になります。

この専用紙は、毎年4～5月号と10～11月号の広報紙に挟んで配布しています。平成23年3月31日まで使用できますので、ご意見をどしどしお寄せください。

また、ファックスとして24時間いつでも利用できますので、0136-75-6216へお掛けください。手紙やファックスだけでなく、電話でもお寄せください。

質問 2 くみ取り料金の表示は、〇〇〇ℓで〇〇〇円という方式にできないか？

答 え 実際に汲み取った、し尿量が300ℓに満たない場合でも、基本料相当分1,950円（300ℓ×6.5円）を支払わなければならないため、実際に汲み取った量の分だけの金額請求にしてはどうか、とのご意見かと思えます。

「し尿」を汲み取り、処理場まで搬入するまでには、汲み取りの量にかかわらず、バキューム車の運行経費や人件費など、どうしても基本的な経費が必要になることから、利用者の方々には全額ではないにしても最低必要な経費だけは負担していただかなければなりません。

例えば…水道料金なども基本水量10トンに満たない使用量でも、基本料金（一般家庭で基本水量10トンまでで2,000円）をいただきながら、施設運営を行っているのと同じ考え方になります。

Aさんのご意見のように不合理に感じられている方もいるかと考えられますが、ご理解をいただきたいと思えます。

質問 3 情報提供しづらく、匿名の対応を考えてほしい

答 え 住民の皆様からは、日々いろいろなお問い合わせや情報提供などがあり、それぞれについて出来る限り迅速にお答えするよう努力していますが、「匿名」の方の場合、返信できないことや、詳しく話を聞きたいと思っても連絡がつかないなど困ることがあります。

また、社会にはいろいろな考えの方がいらっしゃるようで、匿名で他人を誹謗中傷したり、誤った情報が提供されることもあるため、慎重に対処することもあります。

社会的な立場やプライバシーの保護あるいは隣人との関係悪化などから「匿名」にせざるを得ないこともあろうかと思いますが、私たち公務員は仕事で知り得た情報を他に漏らすことは有りませんので、お問い合わせや苦情・不満に適切な対処をするためにもお名前を言っていただきたいと思います。

なお、著しくプライバシーを損なうと思われる場合には、名乗る必要は無いと思われる場合があります。

子供の虐待は①心理的 ②身体的 ③性的 ④育児放棄の4つを言いますが、虐待は「直接受けるもの」と「誰かが誰かに暴力をしている場面を見せられてしまう間接的なもの」という分け方があります。

米国では子供達が毎日のように大人から直接暴力を受けることや、大人が誰かに激しい暴力をしている場面を何度も見る間接的な影響で、脳の発達に障害を起こす場合があるという研究結果が報告されています。

例えば、「怒鳴る声を聞くことがあまりにも辛いために、脳の聞く力を伸ばす部分が発達せず、人の話を聞いても意味がわからない」や「殴る蹴るの場面を見ることがあまりにも辛いために、脳の見る力を伸ばす部分が発達せず、物を見てもそれが何かわからない」といった障害です。

このような子供達の脳を検査(MRI)でみると脳はいびつな形をしており、その子供は脳の発達の状態につきあいながら暮らしていくことになります。それほど、子供達にとって周囲の大人達の影響はとても強いものなのです。

子供の元気な姿を守るためにも、私たち周囲の大人達は自分ができることをしていきたいものです。

子供達のことでの心配なことや相談したいことがあったら、こちらまでご連絡ください。

相談先	所在地	電話
役場福祉課保健指導係	島牧村	0136-75-6001
北海道後志総合振興局 (母子保健相談窓口)	倶知安町	0136-23-1958
北海道中央児童相談所	札幌市	011-631-0301

みんなの 法律相談

「会社更生」？

平成22年10月31日、皆さんもよくご存知の大手消費者金融について、東京地方裁判所により会社更生の手続を開始するとの決定がなされました。

会社更生というのは、経営は非常に厳しいものの、再建する見込みのある会社を裁判所が関与して再建させる手続です。そのような会社は、債務の返済の負担が大きいために経営が苦しくなるのが通常ですので、債務を大幅にカット（支払わなくてよくする）するなどして会社を再建させることになります。

今回、会社更生の手続が開始された大手消費者金融の場合、債務者が払い過ぎた利息を取り戻せる「過払金」の返還が特に大きな負担になったため、自力では経営を続けていけないという事態になったようです。そのため、手続の中では過払金かなりの割合でカットされると予想されます。

逆に言えば、カットされなかった過払金は今後、返還を受けることができることになります。しかし、その前提として会社に対して、「自分は過払金を返してもらえる権利がありますよ」という届出をしなくてはなりません。それをしなければ過払金の返還を受ける権利を失ってしまうことになります。

今回の手続では、この届出を平成23年2月28日までに行わなければならないと定められましたのでご注意ください。したがって、取引のあった方は、コールセンターに問い合わせをしたり、法律の専門家に相談されることをお勧めいたします。

除排雪作業に ご協力を

本格的な降雪の時期です。除排雪作業をスムーズに行うために、皆様のご協力をお願いします。なお、慶弔や特別行事などで除雪が必要な時は施設課土木係へご相談ください。



冬です 準備は万全に！

道道の除雪、夜間はしていません

路上駐車をやめましょう

車道に雪を出さないでください

除排雪作業で一番厄介なのが路上駐車です。狭い道路などでは交通事故の原因にもなり、非常に危険です。また、作業が遅れて結果的にみなさんに迷惑がかかります。

低い塀や樹木などは雪に埋もれ見えません。赤布など目立つ印をつけましょう。また、障害物などを路上に出さないようにしてください。

除雪後に残る玄関先の雪は、再び車道に出さないでください。交通障害となりますので、各自で処理してください。

除排雪作業は十分注意して行っていますが、除雪車に出会ったときは、安全な距離を保ち、絶対に近寄らないでください。特に、子どもを近づけないようにしましょう。

水道凍結にご注意!!

気温がマイナス4℃以下になると、水道管が凍って水が出なくなったり、破裂したりする凍結事故が増加します。

気象状況に注意し、外出の際や寝る前には水道の水抜きを忘れずに行いましょう。

水抜きを忘れずに

1. 蛇口を開いて水を出し、元栓を閉めます。
2. 蛇口は朝まで開いたままの状態にしておいてください。

万一、水道管が凍って水が出ないときは、蛇口から床面まで雑巾かタオルを巻き熱湯をかけましょう。15分くらい放置しておくと水が出ます。

いくら熱湯をかけても水が出ない場合は、蛇口を無理に回したりせず、施設課水道係まで連絡してください。

歩行型除雪機による

事故を防ごう

毎年、冬のシーズンになると除雪機による事故が多発しています。除雪機を使う際には、次の点に注意して操作しましょう。

- 雪詰まりを取り除く時は、必ずエンジンを停止し、回転部（オーガ・ブロワ）が完全に停止してから雪かき棒を使って行いましょう。
- 発進するときは転倒したり、挟まれないよう、足もとや後方の障害物に十分注意しましょう。
- 除雪作業中は、雪を飛ばす方向に人や車、建物がいないことを確認しましょう。また、除雪機の回りには絶対に人を近づけないようにしましょう。



10月16日～12月15日

- 10月**
- 16日 保育所発表会
 - 17日 小学校学芸会
 - 〃 休日診療
 - 19日 特設行政相談
 - 20日 地区会長会議
 - 〃 生活改善推進委員会総会
 - 〃 うちお通信員連絡会議
 - 21日 例月出納検査
 - 22日 おらづくり懇談会
- (11月25日まで)
- 25日 産業建設常任委員会
 - 30日 文化祭 (31日まで)
- 11月**
- 2日 総務社会常任委員会
 - 3日 功労者表彰式
 - 8日 決算審査特別委員会
 - 13日 ふるさと講演会
 - 18日 例月出納検査
 - 21日 休日診療
 - 23日 軽臼神社新嘗祭
 - 25日 農業委員会総会
 - 26日 村議会臨時会
- 12月**
- 8日 議会運営委員会
 - 13日 例月出納検査
 - 〃 身障者南ブロック研修会



わが家の
お姫様

よしだ ゆいか
吉田 結香ちゃん
本目/安部登・恵美子さんの
お孫さん
(平成18年4月6日生)



歌と、おどりが大好きで、コマーシャルを見ておどっています。お姉ちゃんと離れているので、時々思い出して、少し寂しそうにしています。風邪も引かず、毎日、保育所に行くのが楽しそうです。

(恵美子)

俳句

小春日に短き余生満喫す
銀杏降る鳥居階子等と来て
包丁は母の遺品や節料理
雑草の伸びるにまかせ秋深む
カラオケに集う夜道や雪明り
小春日や釣果は同わず竿を振る

佐々木草心
白石 眞子
渡辺 チエ
北島 通晴
長谷川みつゑ
白石 一男

島牧荒磯吟社



人のうごき

(10月16日～12月15日住民係受付分・敬称略)

- おしあわせに.....
- 22. 10. 20 成田 準 泊
 - 中山 恵 寿都町
- たんじょう.....
- 22. 10. 24 川岸 奏 栄磯
 - (川岸 匠・夏美のお子さん)
- おくやみ.....
- 22. 10. 20 中濱 仲男 (90歳) 豊浜
 - 22. 11. 5 三上 英忠 (95歳) 豊浜
 - 22. 11. 15 内藤 コヨ (87歳) 歌島
 - 22. 11. 28 大宮 齊 (81歳) 本目
 - 22. 12. 4 増田 寛子 (70歳) 栄浜
 - 22. 12. 8 高橋 キヨ (85歳) 本目
 - 22. 12. 12 小林 勇 (86歳) 泊
- (22年11月30現在)
- 人 口.....
- 1,888人 (前月比△6人)
 - 男: 901人 (前月比△2人)
 - 女: 987人 (前月比△4人)
- 世帯数.....
- 932戸 (前月比△5戸)

交通安全はみんなの願い

死亡交通事故

0 の日

平成22年
11月30日現在

2299日 達成

運転免許	更新時講習 寿都町文化センター	一般・違反講習 1月18日(火) 2月15日(火) 一般者 13:00～14:00 違反者 14:15～16:15
		優良・初回講習 1月21日(金) 2月18日(金) 優良者 13:00～13:30 初回更新者 14:00～16:00
	高齢者講習 (70歳以上・事前予約制)	岩内自動車学校 0135-62-1328
		八雲自動車学校 0137-63-2111

広報 **しまさき**

平成22年12～平成23年1月号

No. 500

●発行/島牧村 ●編集/企画情報課企画係 (TEL0136-75-6212 内線21)

〒048-0621 北海道島牧郡島牧村字泊83番地 ●印刷/株式会社総北海 札幌支社



自然環境へのやさしさを考え、大豆インキを使用しています。

しりべし弁護士相談

1月5日(水)・12日(水)・19日(水)・26日(水)

2月2日(水)・9日(水)・16日(水)・23日(水)

初回の相談は無料

事前予約制

予約受付時間 10時～16時

電話 0135-62-8373

場所／岩内町高台84-3

(佐藤精肉店となり)

1月10日は110番の日

～ 110番 いち早く 急がず慌てず 冷静に ～

110番は、事件や事故を警察に早く知らせる緊急通報手段です。

110番をかけた時は、順を追って状況を聞きますので、落ち着いて話してください。

急を要しない困りごと相談は「#9110」へかけてください。
(寿都警察署)

年末年始の休診期間

○ 島牧診療所（内科）

12月31日～1月5日まで休診になります。

なお、急患の場合は対応します。

○ 島牧歯科診療所

12月31日～1月5日まで休診になります。

北海道最低賃金

北海道内で事業を営む使用者および事業場で働く労働者（臨時、パート、アルバイトなどを含む）に適用される最低賃金は1時間当691円です。（北海道労働局）

戦後強制抑留者の皆さんへ

シベリア戦後強制抑留者に対する特別給付金の請求受付が平成22年10月25日から始まりました。

- ・対象者は戦後強制抑留者で平成22年6月16日に日本国籍を有するご存命の方。
- ・請求の受付は平成24年3月31日までです。

請求書類などのお問い合わせは

(独)平和記念事業特別基金

電話0570-059-204

預金保護制度

預金保険制度とは、金融機関が預金保険料を預金保険機構に支払い、金融機関が破綻した場合に一定額の預金などを保護するための保険制度です。

預金保護制度の中では、同制度の対象となる金融機関、対象となる預金などと保護の範囲、同制度で保護されていない預金などの取り扱い、金融機関が破綻したときの預金保護の仕組み（保険金支払方式、資金援助方式）などが定められています。

問い合わせ先

北海道財務局小樽出張所

電話 0134-23-4103

ストップ 振り込め詐欺

最近、振り込め詐欺事件が増加しています。息子を名乗るオレオレ詐欺のほか、特に警察官、金融機関、役場職員を語る手口が増えています。

また、ATMに誘い出す手口の外、警察官や銀行員などに成りすまして訪問し、キャッシュカードを騙し取り、暗証番号を聞き出す手口も増えています。

警察官などがキャッシュカードを取りに行くことはありません。犯人は、あの手この手で皆さんを狙っています。

電話だけで知らない口座にお金を振り込んだり、家族以外の人にお金やキャッシュカードを絶対に渡さないでください。おかしいと思ったら110番通報してください。

苦情審査委員制度

皆さんに代わって「苦情審査委員」が中立的な立場で、道の機関に対し必要な調査などを行います。

審査の結果、道の業務に不備な点や制度に問題があるときは、道の機関に是正や改善を求めます。

皆さん自身の利害に係わる苦情であれば「苦情審査委員」に申し立てができます。

1. 苦情申立書は道庁「道政相談センター」又は、各総合振興局「道政相談室」に用意してあります。

2. 申し立ては、郵送、ファックス、メールでできます。問い合わせ先

北海道道政相談センター

電話011-231-4111

北方四島入域への自粛

北方四島への入域については平成元年9月19日の閣議了解により、北方領土問題の解決までの間、入域しないよう要請しています。

この度、水産加工会社社員など2人がロシアの査証（ビザ）を取得して北方領土を訪問していた事実が明らかになりました。

北方四島への入域については、日露両国政府により設定された、元島民および返還運動関係者などを主体とするビザなし交流、北方墓参などに限定されています。

ロシア当局の査証を受けての入域などは、北方四島がロシアの領土であることを認める可能性があり、日本政府の政策と返還を求める国民の願いと相容れないものです。

ビザなし交流など特別な枠組み以外による北方四島への入域は自粛されるようお願いします。

